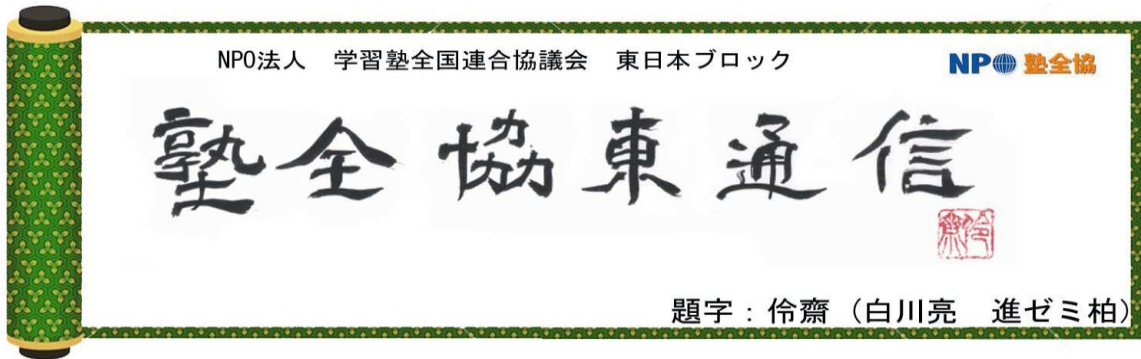


2018年3月



## 東日本ブロック東京地区ミニ研修会

テーマ：都立高校入試直前 応募状況と動向

日時：2018年2月8日（木）10:30～12:30

場所：ルノアール池袋パルコ横店会議室

講師：穴澤嘉彦氏（新教育研究協会営業部次長）

レポート：NPO 塾全協全国事務局長・東日本ブロック広報局長 中村基和

都立高校入試ではいったん願書を提出した後、応募状況が発表され、その数日後に取り下げて別の学校に願書を提出することが出来ます。NPO 塾全協東京地区ではその間に毎年恒例のミニ研修会として新教育研究協会営業部次長の穴澤嘉彦氏をお呼びして応募状況や難易度に関する情報を提供して頂いています。今回得た情報は以下の通りです。

**研修会の内容については  
会員専用ページをご覧ください。**

# 塾探訪 2018 （その1）

## 小川塾（東京都 葛飾区 柴又）

日時 2018年（平成30年）2月27日（火）13:00～14:00

場所 小川塾 東京都葛飾区柴又

文と写真 中村基和



寅さんで知られる柴又。ここで NPO 塾全協会員塾の小川塾が 50 年以上も塾を営んでおられます。創業者の小川春海先生は現在 70 歳代後半ですが、いまだに週に 1 回中 3 に英語を教えられています。現在の塾長そしてオーナーは山崎幸子先生。生まれも育ちも葛飾柴又です。

以下、インタビューさせて頂きました。（敬称略）

中村：塾は集団指導ですか、個別指導ですか。

山崎：集団指導です。

中村：必ずする質問なのですが、塾を始められたきっかけは何ですか。

山崎：学生時代の小川塾でバイトをしたのが始まりでそのまま職業になってしまいました。

中村：非常によくある話ですね。私なんかも学生時代に塾でアルバイトをして、気がついたら本職になっていました。ところで山崎先生のご専門はなにですか。

山崎：遺伝子工学・DNA です。

中村：凄いですね。塾よりそっちの方が良いんじゃないですか。

山崎：（笑）

中村：これも必ずする質問なのですが、塾をやっていて苦労したことは何ですか。

山崎：そんなにないですね。

中村：では、辛かったことは。

山崎：全くないです。

中村：では、反対に嬉しいことは何ですか。

山崎：卒業生の子供が来てくれることです。あと、一緒に旅行したりとか。

中村：私の方でもそうですが、卒業生の子供が来てくれるのは本当に嬉しいですね。ところで、学生時代にこの近所のお花茶屋にすんでいる友達がいたのですが、下町育ちの彼は山の手とか下町とかいう言葉をよく口に出していました。私は山の手育ちなのですが、そういう意識は全くありませんでした。私は雇われ時代は主に江東区の亀戸あたりに行っていました。そこで彼のことを思い出しました。下町の子たちは郷土愛、郷土意識が強いのです。

山崎：私もそう思います。そして仲が良く、下の学年の子に対する面倒も良いのです。例えば上の学年の子は小2のかけ算九九をやらせてくれるとか。縦と横の繋がりが良いのです。学校が違うのに大人になっても繋がりがあの子どうしは「塾友」と言っています。

中村：「塾友」とは良い言葉ですね。さて、小川塾のトップの中学生たちは都立高校ではどこを目指しているのですか。

山崎：日比谷か戸山です。

中村：凄いですね。

山崎：優秀でも中学受験はせず、そのまま公立中学に入ってくる子が結構多いのです。

中村：隅田川や小松川や両国はどうですか。

山崎：小松川が人気ありますね。

中村：うちの方の都立中高一貫校の富士や大泉は、高校から入った生徒は主人公ではないし、中学から入った生徒たちと上手くいかないかも知れないという理由から敬遠されがちですが、両国もそうでしょうかね。

山崎：そうです。

中村：話は変わって、是非ともお訊きしたかったことですが、柴又といえば寅さん。生徒たちに影響はありますか。

山崎：近所の柴又小学校の音楽の授業では「男はつらいよ」のテーマソングを器楽演奏でやっています。イベントも寅さん祭りなんてのがあります。

中村：それは素晴らしい。

山崎：地元の英雄ですね。

中村：来る前に帝釈天参道に立ち寄ってきたのですが、もう1回行ってみます。今日はお忙しいところ本当にありがとうございました。



## NPO塾全協東日本ブロック主催現地研修会東京の歴史を歩く会

### ～都立上野恩賜公園を歩く～

日時：2018年4月8日（日）午後1：30～4：30（予定）

集合時間と場所：午後1：30、JR山手線日暮里（にっぽり）駅南口改札口

（南口改札口は小さく、わかりにくいのでご注意ください。）

コース：日暮里駅南口～紅葉坂～さくら通り～五重塔跡～谷中霊園～徳川慶喜の墓～寛永寺（根本中堂見学）～国際子ども図書館～黒田記念館（見学）～旧因州池田屋敷表門（鳥取藩池田家江戸上屋敷の正門）～輪王寺両大師堂～寛永寺輪王殿～旧寛永寺表門～野口英世像～ボードワン博士像～大噴水～小松宮像～グラント将軍記念植樹碑～五重塔～上野東照宮～上野大仏～寛永寺「時の鐘」～摺鉢山（前方後円墳）～天海僧正毛髪塔及び供養塔～王仁博士碑～清水観音堂～彰義隊墓所～西郷隆盛像～寛永寺総門の黒門跡～解散

\*解散後、近くの「海鮮料理・薩摩魚鮮」で懇親会を開きます。希望者のみ実費でご参加ください。（3000円～4000円程度）

引率と説明：沼田広慶（全国歴史研究会本部正会員）連絡先（090-8100-4279）  
上野の歴史

1万年前、上野の不忍池一帯は海であった。この辺りは洪積層の台地で、奥東京湾に突きだした岬であった。その後、土地の隆起と海岸線の後退により不忍池は塩水池となったが、川の水が注がれ、淡水化して現在に至っている。東叡山寛永寺は天海僧正の発願による徳川家の菩提寺。比叡山延暦寺が京都の東北に位置し鬼門封じとなっているのにならって、江戸城の東北に位置するこの場所に鬼門封じとして建立されたといわれる。寛永寺は寺領36万5千坪（120万平米）もあったが、幕末維新の際、上野の戦争（彰義隊と官軍との戦い）によってほとんどが焼失した。明治に入ってからオランダ人軍医のボードワン博士の言によって、明治6年、上野の山は日本の公園第1号として指定され、大正13年には恩賜公園となり現在に至っている。

公園には東京国立博物館、国立西洋美術館、国立科学博物館、恩賜上野動物園などの文化施設があり、東京大学や東京藝術大学も近くにある。

参加申し込み：準備の都合上、4月6日（金）までに、直接、沼田までご連絡ください。

携帯：090-8100-4279あるいはFAX047-364-7046

Email:numata@hokushinkan-s.jp（なるべくFAXかEmailでお願いします。）

なお、3月17日（土）～3月25日（日）の間は学年末の特別休業中のため、連絡がつかない時があります。ご注意ください。\*申し込みの際は、必ず携帯番号と、懇親会への参加・不参加を付記してください。

## NPO 塾全協東日本ブロック 今後の主な予定(2018 年度)

### 今後の主なイベント

4月 8日 (日) 東京の歴史を歩く会～都立上野恩賜公園を歩く～

5月20日 (日) 東日本ブロック総会・中高入試・情報交換会

5月27日 (日) 西日本ブロック総会・全国総会・全国常任理事会

9月17日 (月祝) 東京 進学相談会

9月24日 (月祝) 千葉 進学相談会

9月30日 (日) 埼玉 進学相談会

編集 NPO塾全協東日本ブロック 事務局長 中山和行

〒350-0322埼玉県比企郡鳩山町今宿229番地

TEL 049-296-1111 FAX 049-296-1111 E-mail [gyqbt650@ybb.ne.jp](mailto:gyqbt650@ybb.ne.jp)

NPO塾全協東日本ブロックHP <http://www.jzk-east.com>